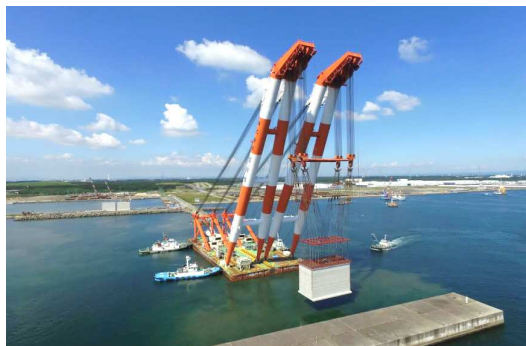


2018年3月期 決算説明会



2018年5月21日



TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

目次

- I. 2018年3月期決算概要
- II. 2019年3月期業績予想
- III. 今後の事業環境と取組みについて
- IV. 当社の働き方改革について
- V. 資本政策について
- VI. 参考資料

表紙

(左) 横浜港南本牧地区岸壁(－18m)(耐震)築造工事(神奈川県)
(右) 株式会社園田総合ホールディングス新築工事(岡山県)

I. 2018年3月期決算概要

1. 連結損益計算書・貸借対照表

連結損益計算書

単位: 億円 ※1億円未満切捨て	2016/3	2017/3	2018/3	
			対売上高	前期比増減
売上高	1,562	1,525	1,726	200
完成工事高	1,555	1,516	1,713	197
国内土木	913	827	1,044	216
国内建築	396	490	462	△ 27
海外	245	198	206	8
兼業事業売上高	7	9	12	3
売上総利益	158	152	192	11.1% 39
完成工事総利益	153	147	187	10.9% 40
国内土木	99	89	137	13.2% 48
国内建築	36	44	36	7.9% △ 7
海外	17	13	13	6.3% △ 0
兼業事業総利益	4	5	4	38.2% △ 0
営業利益	84	71	* 108	6.3% 37
国内土木	51	33	79	7.6% 46
国内建築	24	30	21	4.7% △ 8
海外	5	4	3	3.5% △ 0
兼業事業	3	3	3	24.7% △ 0
経常利益	75	63	* 105	6.1% 42
親会社株主に帰属する当期純利益	45	43	* 70	4.1% 27
ROE	12.4%	10.8%	15.9%	— 5.1%

連結貸借対照表

単位: 億円 ※1億円未満切捨て	2016/3	2017/3	2018/3	
			対売上高	前期比増減
流動資産	929	983	1,159	175
現金預金	192	219	279	60
受取手形及び 完成工事未収入金等	532	524	578	54
未成工事支出金	61	109	96	△ 13
固定資産	383	396	390	△ 5
有形固定資産	325	333	325	△ 8
資 産 合 計	1,313	1,380	1,549	169
流動負債	768	813	925	112
支払手形・工事未払金等	399	417	530	113
短期借入金	143	110	95	△ 14
未成工事受入金	102	119	132	13
固定負債	154	145	137	△ 8
長期借入金	68	53	43	△ 9
負 債 合 計	922	959	1,063	104
純資産	390	421	486	65
資本金	140	140	140	0
負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,313	1,380	1,549	169

* 最高益

2. 個別損益計算書・貸借対照表

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

個別損益計算書

単位: 億円 ※1億円未満切捨て	2016/3	2017/3	2018/3	
			対売上高	前期比増減
売上高	1,413	1,377	1,581	—
完成工事高	1,408	1,372	1,576	—
国内土木	850	763	968	—
国内建築	377	470	443	△ 26
海外	181	138	164	—
不動産事業売上高	5	5	5	—
売上総利益	135	132	167	10.6%
完成工事総利益	133	129	165	10.5%
国内土木	88	78	123	12.7%
国内建築	34	42	35	8.0%
海外	10	8	6	4.1%
不動産事業総利益	2	2	1	36.7%
営業利益	71	63	* 96	6.1%
国内土木	44	29	72	7.5%
国内建築	23	29	21	4.8%
海外	1	1	1	0.6%
不動産事業	2	2	1	35.3%
経常利益	63	55	* 91	5.8%
当期純利益	41	39	* 62	4.0%
ROE	11.6%	10.1%	14.6%	—

* 最高益

個別貸借対照表

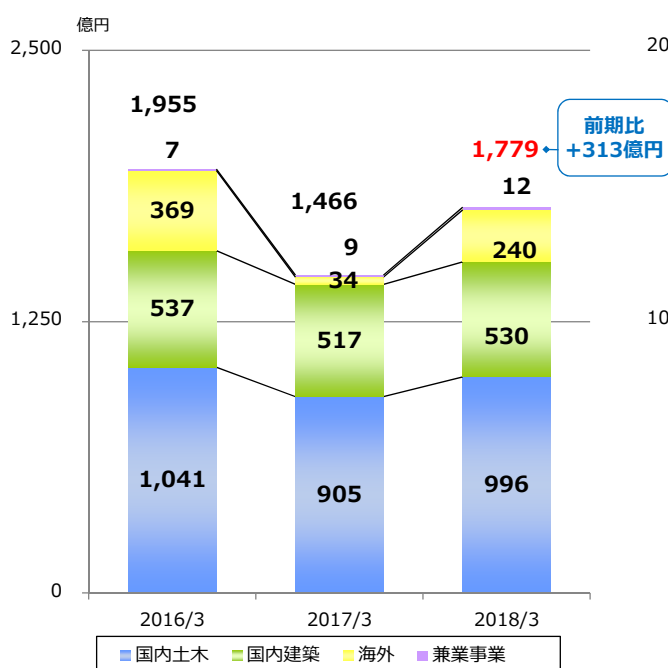
単位: 億円 ※1億円未満切捨て	2016/3	2017/3	2018/3	
			対売上高	前期比増減
流動資産	873	923	1,094	170
現金預金	170	193	249	56
受取手形・電子記録債権・完成工事未収入金等	510	499	547	48
未成工事支出金	59	107	95	△ 11
固定資産	357	368	361	△ 7
有形固定資産	289	298	291	△ 7
資産合計	1,230	1,292	1,455	163
流動負債	726	771	889	117
支払手形・電子記録債務・工事未払金等	377	396	511	115
短期借入金	137	98	86	△ 12
未成工事受入金	97	114	132	17
固定負債	128	118	111	△ 6
長期借入金	63	49	38	△ 10
負債合計	855	890	1,000	110
純資産	374	402	455	52
資本金	140	140	140	0
負債・純資産合計	1,230	1,292	1,455	163

3

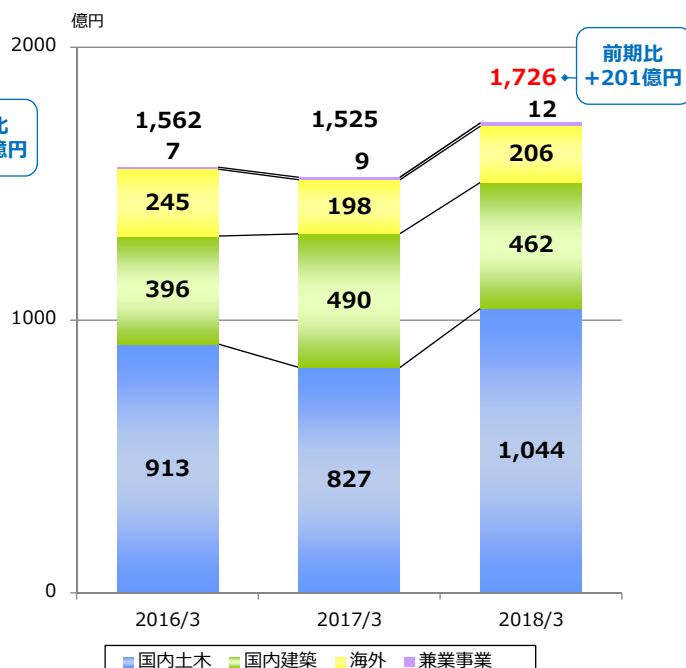
3. 連結受注高・売上高

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

連結受注高



連結売上高



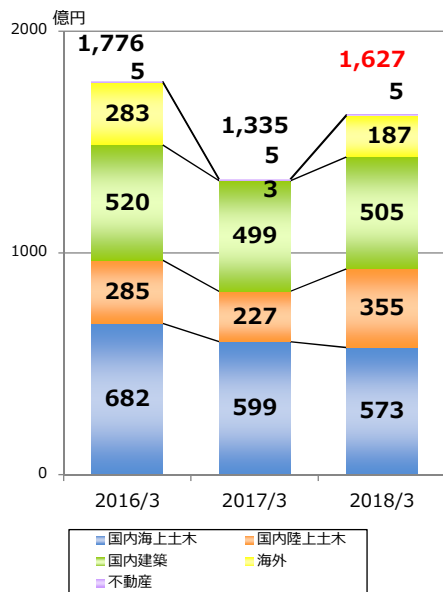
※1億円未満切り捨て

4

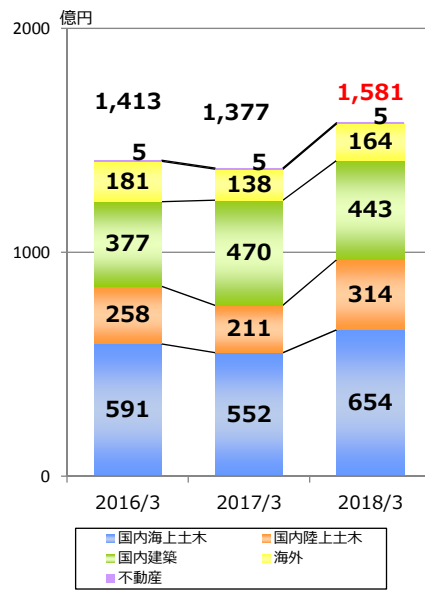
4. 個別受注高・売上高・繰越高

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

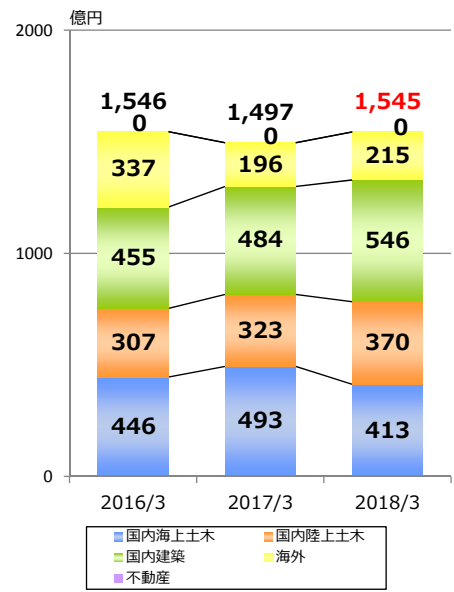
個別受注高



個別売上高



個別繰越高



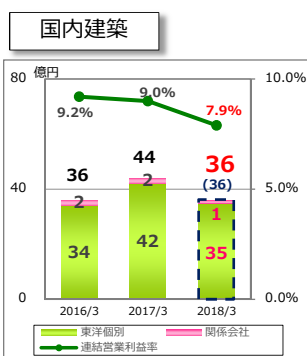
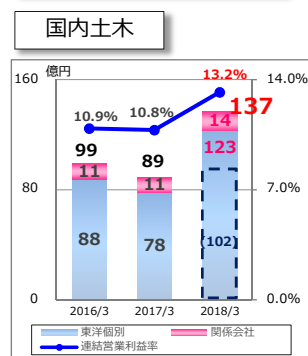
※ 1 億円未満切り捨て

5

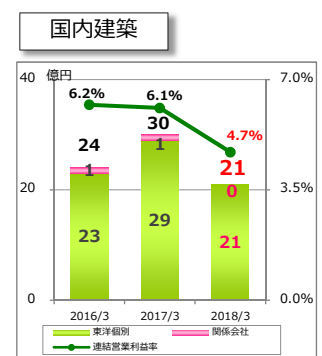
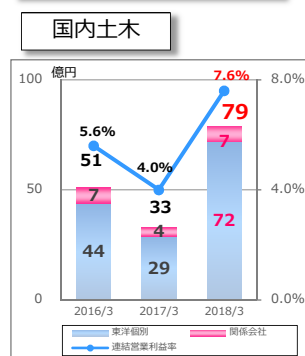
5. 連結売上総利益・営業利益

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

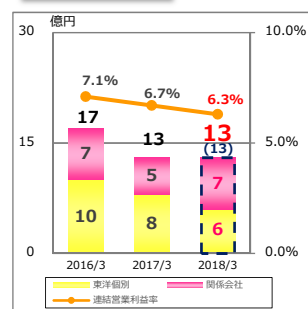
連結売上総利益



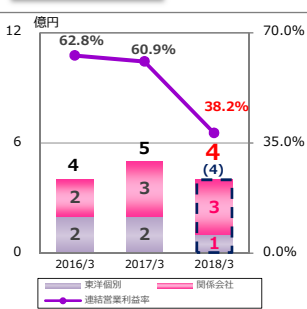
連結営業利益



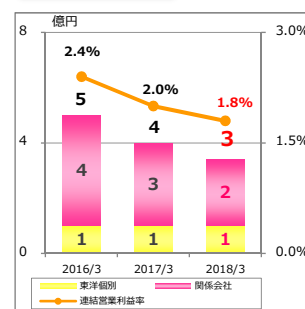
海外



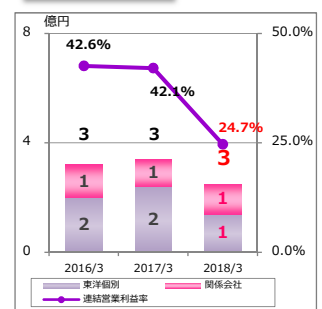
兼業事業



海外



兼業事業



※ 青破線、() は連結計画値

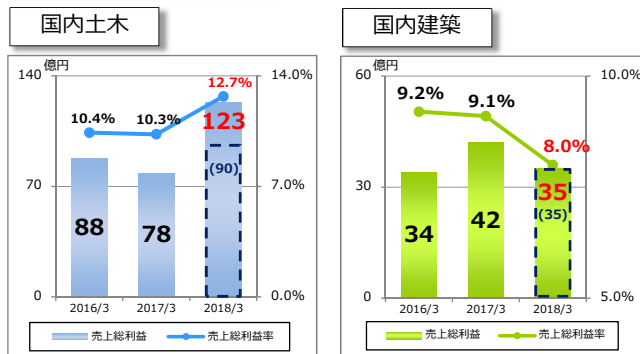
※ 1 億円未満切り捨て

6

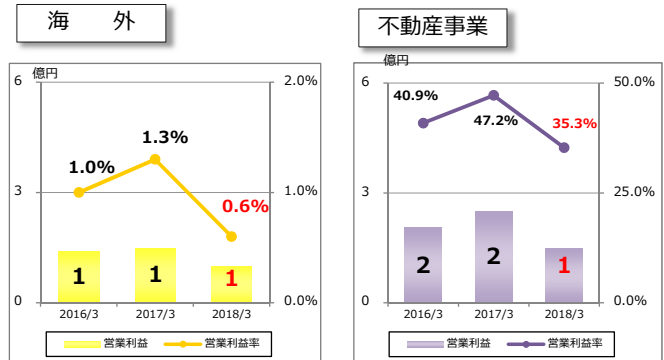
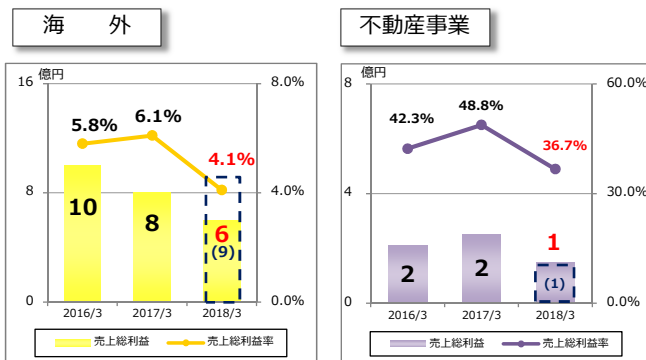
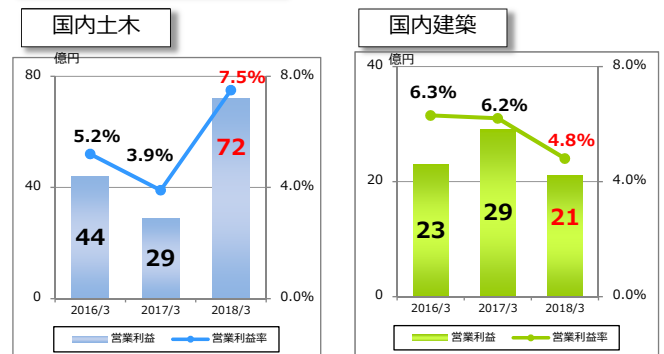
6. 個別売上総利益・営業利益

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

個別売上総利益



個別営業利益



※ 青破線、() は計画値

※ 1 億円未満切り捨て

7

7. 連結営業利益の変動要因

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.



- 国内土木
一部繰越工事の設計変更獲得に加え、全体的に採算が改善し大幅利益増に
- 国内建築
受注時期が下期にずれたことにより売上高が減少。高利益工事の減少と相まって利益減
- 海外
売上高増も利益率ダウンし、利益微減

**土木の利益増により
過去最高益を記録**

Ⅱ. 2019年3月期業績予想

1. 中期経営計画の概要

キャッチフレーズ

Challenge to a new Stage

基本方針

**安定した収益確保による経営基盤強化と
変化への果敢な挑戦によって更なる発展を目指す**

基本戦略

- ①基幹3事業（土木・建築・海外）の確実な発展
による強靱な経営基盤の構築
- ②人材育成、技術力強化による生産性の向上
- ③東洋建設グループ各社との相互連携強化による
グループ収益力の向上
- ④環境変化に即応できる機動的な組織への変革
- ⑤ガバナンス体制とリスクマネジメント力のより
一層の強化

達成目標

- 3カ年での連結営業利益
245億円以上
- 3年後連結営業利益率
5.0%以上
- 3年後単体純資産
500億円以上

2. 2019年3月期業績予想

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

(単位: 億円)	中期経営計画 2019/3 (連結)					2019/3 予想 (連結)					中期経営計画 2019/3 (個別)					2019/3 予想 (個別)				
	土木	建築	海外	不動産 他	合計	土木	建築	海外	不動産 他	合計	土木	建築	海外	不動産 他	合計	土木	建築	海外	不動産 他	合計
受注高	933	566	225	-	1,724	913	566	265	-	1,744	840	550	170	-	1,560	840	550	180	-	1,570
売上高*1	1,004	559	207	5	1,777	1,015	561	241	5	1,823	910	540	155	3	1,608	941	540	177	2	1,662
売上総利益	103	38	17	4	162	105	41	17	4	168	90	37	11	1	141	92	39	10	1	143
売上総利益率	10.3%	6.8%	8.2%	68.8%	9.1%	10.3%	7.3%	7.1%	86.3%	9.2%	10.0%	7.0%	7.1%	51.6%	8.8%	9.8%	7.4%	5.7%	67.1%	8.6%
一般管理費	56	15	9	1	81	58	16	10	1	86	49	14	6	0	70	50	15	5	0	71
営業利益	47	23	8	3	81	46	25	7	2	82	41	23	4	1	71	41	24	4	1	72
営業利益率					4.6%					4.5%					4.4%					4.3%
経常利益					77					78					67					68
当期純利益*2					50					51					44					45
純資産					492					510					467					484
ROE					10.2%					10.0%					9.5%					9.3%

*1 中期経営計画での連結売上高は10億円未満を切り捨てて開示 (2019/3: 1,770億円)

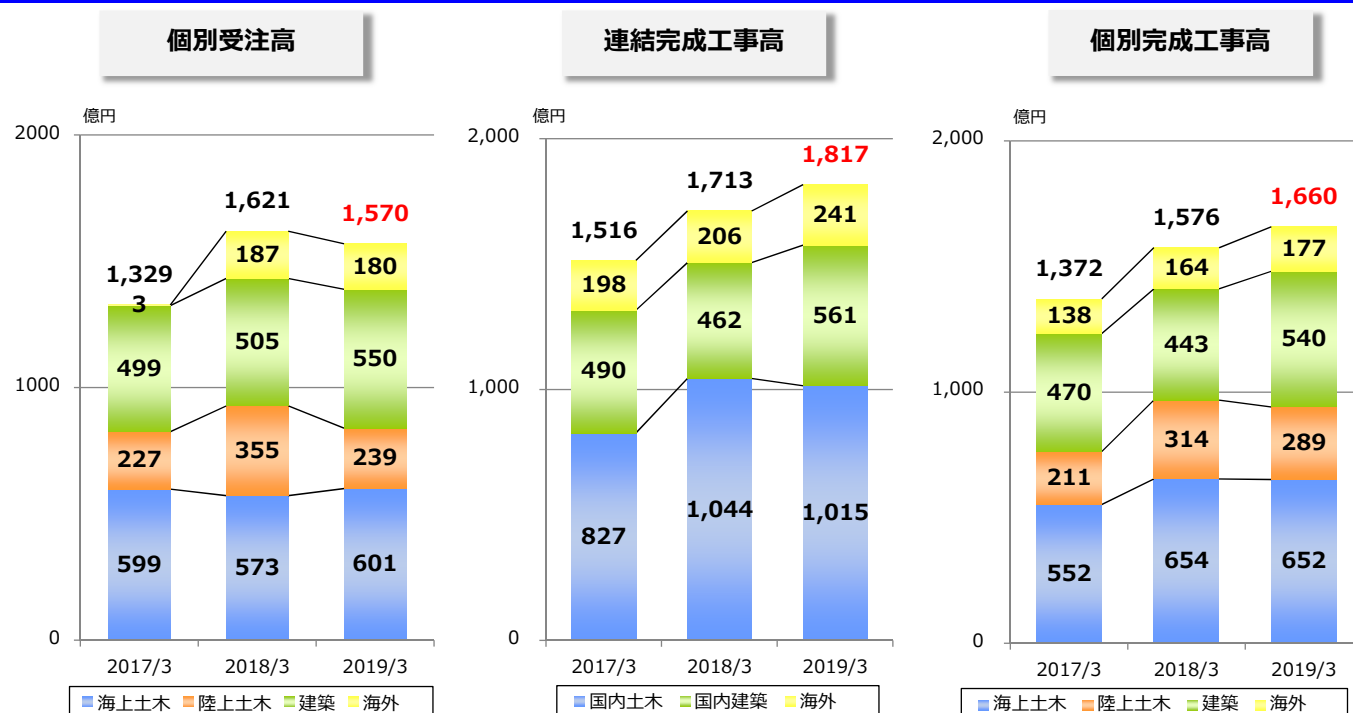
*2 親会社株主に帰属する当期純利益

11

※ 1 億円未満切り捨て

3. 建設事業の受注高・完成工事高通期予想

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.



※ 上記グラフは兼業事業・不動産事業を除外

12

Ⅲ. 今後の事業環境と取組みについて

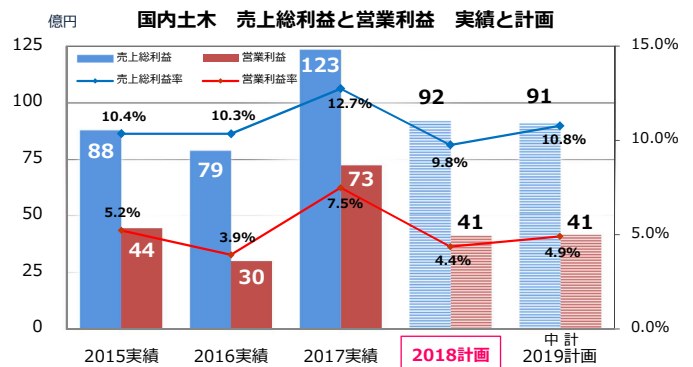
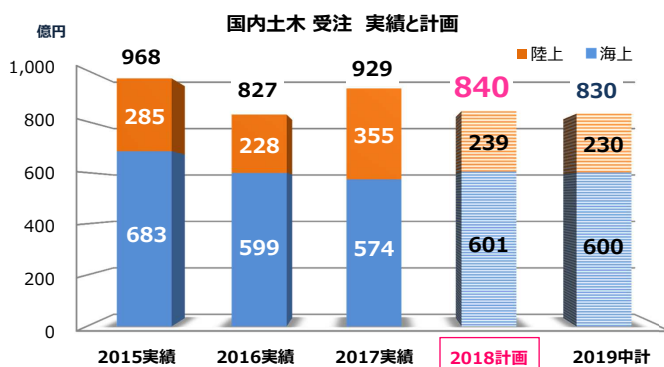
1. 国内土木事業① 中計2年目(2018年度)の取組

基本戦略

- ◆ 安定的な営業利益の継続確保
- ◆ 時代の変革にフレキシブルに対応し利益を確保できる体制の構築

重点施策

- 民間事業量拡大と海上工事の安定確保
 - ▶ 民間営業力強化
 - ▶ 官庁海上工事のシェアアップ
- 技術戦略・生産性向上
 - ▶ 顧客ニーズ対応力の強化
 - ▶ ICT導入推進
 - ▶ 職員教育の充実
- 海洋事業戦略
 - ▶ AUGUST EXPLORERの有効活用



1. 国内土木事業②

国土交通省
港湾整備事業予算

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

国交省港湾整備事業予算の変遷

<港湾関連予算の推移(国費)>

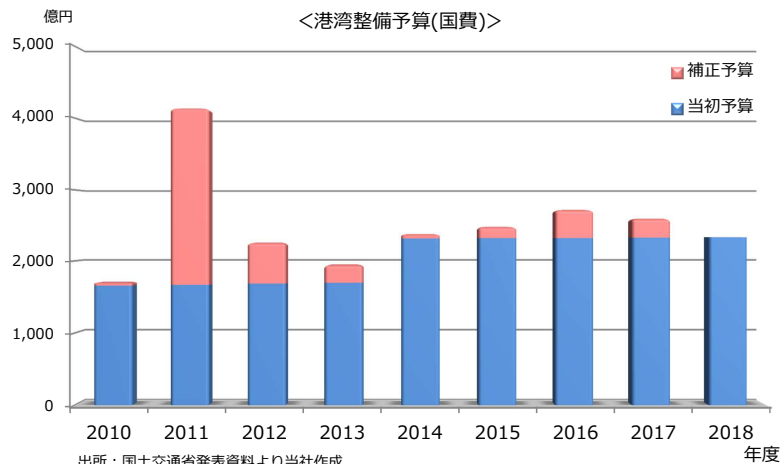
：億円

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
年度当初予算	1,655	1,666	1,685	1,696	2,312	2,314	2,317	2,321	2,328
補正(港湾整備)	47	2,472	567	246	59	159	405	280	
計上年度計	1,702	4,139	2,252	1,942	2,371	2,473	2,722	2,601	2,328

※2014年度に会計制度の変更に伴い、当初予算が変動。(2014年度変更分578億円(約25%))

出所：国土交通省発表資料より当社作成

<港湾整備予算(国費)>



港湾事業の主要施策4分野

1. 被災地の復旧・復興

2. 生産性向上と新需要の創出による成長力の強化

- 「訪日クルーズ500万人時代」に向けたクルーズ船の受入環境の整備
- 国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速
- 国際バルク戦略港湾政策の推進
- 特定離島における活動拠点の整備・管理
- 港湾関連産業の海外展開支援
- ～ 質の高いインフラ輸出 ～

3. 国民の安全・安心の確保

- 大規模災害に対する港湾の防災・減災対策の推進
- 港湾施設・海岸保全施設の老朽化対策の推進

4. 豊かで活力のある地域づくり

- 離島交通の安定的確保
- 持続可能な社会の形成に向けた港湾環境の整備

15

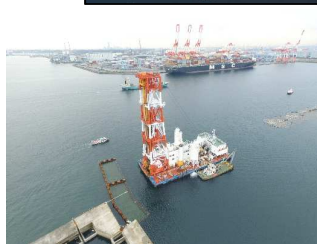
1. 国内土木事業③

港湾プロジェクトの取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

国際コンテナ戦略港湾

コンテナ船の大型化に対応するため、京浜港・阪神港において大水深コンテナターミナルの整備が進められている。



✓当社の受注実績

- 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)異形部築造工事 **完成**
- 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)築造工事 **施工中**
- 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)裏込等工事 **施工中**
- 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)上部等工事 **施工中**

発注者：(上記すべて) 国土交通省 関東地方整備局

クルーズ船への対応

急増するクルーズ需要やクルーズ船の大型化に対応するため、既存ストックを活用した、受入環境の整備が進められている。



函館港若松地区岸壁改良工事(※設計施工) **完成**
函館港若松地区岸壁ドルフィン部その他工事 **施工中**
発注者：(上記すべて) 国土交通省 北海道開発局



博多港(中央ふ頭地区)岸壁改良工事(第2次) **完成**
発注者：国土交通省 九州地方整備局

16

1. 国内土木事業④ 海上空港

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

那覇空港拡張事業

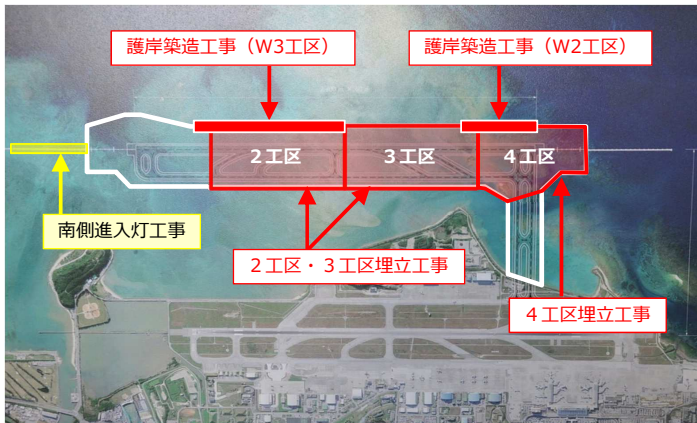
那覇空港では、2700mの滑走路増設事業が2020年3月の供用開始に向け進められている

✓当社の受注実績

那覇空港滑走路増設護岸W工区築造工事（第2次）（W2工区） **完成**
 那覇空港滑走路増設護岸W工区築造工事（第3次）（W3工区） **完成**
 那覇空港滑走路増設2工区・3工区埋立工事 **完成**
 那覇空港滑走路増設4工区埋立工事 **完成**
 那覇空港滑走路増設南側進入灯橋梁工事（南進入灯） **施工中**
 発注者：（上記すべて）内閣府 沖縄総合事務局



那覇空港滑走路増設南側進入灯橋梁工事（南進入灯） **施工中**
 工期：2016年6月～2019年3月
 概要：橋梁下部工、橋梁上部工（工場製作工、鋼橋架設工）他



那覇空港滑走路増設4工区埋立工事 **完成**
 工期：2016年12月～2018年3月
 概要：埋立工、裏込・裏埋工、上部工 他

17

1. 国内土木事業⑤ 海面処分場の整備

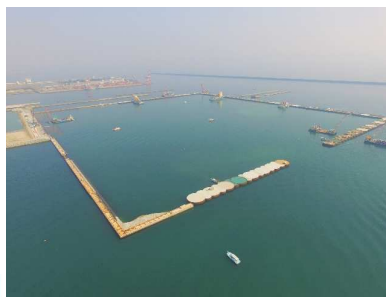
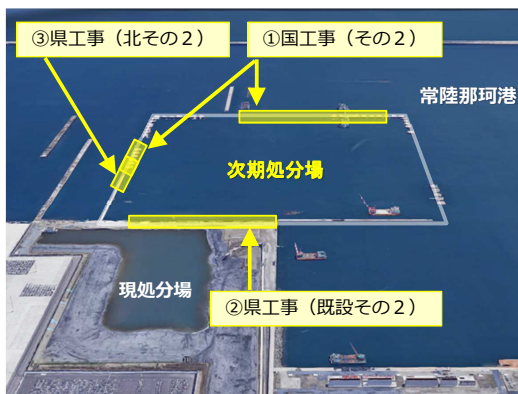
TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

廃棄物処分場建設事業

茨城港において、2019年度（平成31年度）の完成を目指し新処分場の整備が進んでいる

✓当社の受注実績

①茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区
 廃棄物埋立護岸築造工事（その2） **施工中**
 ②次期処分場護岸築造工事（既設その2） **施工中**
 ③次期処分場護岸築造工事（北その2） **施工中**
 発注者：①国土交通省 関東地方整備局
 ②③茨城県



18

AUGUST EXPLORERの稼働

2017年度 稼働実績

✓魚礁設置工事（近海区域、水深300m）

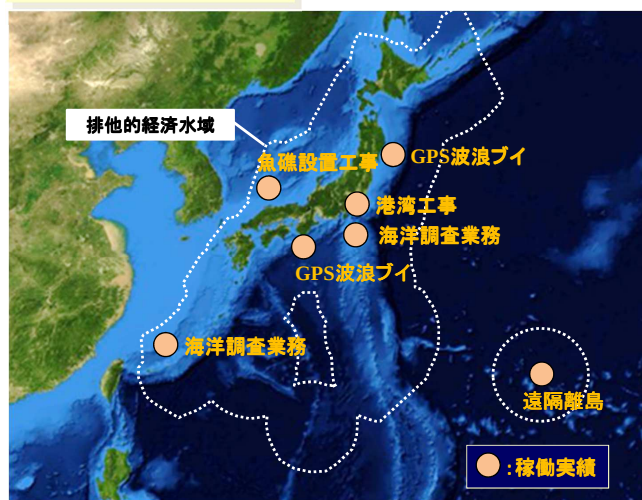


✓海洋調査（近海区域、調査母船）



2016年8月の就役以降、数多くの稼働実績を積み重ねてきた。今年度、更なる活動領域の拡大を目指す。

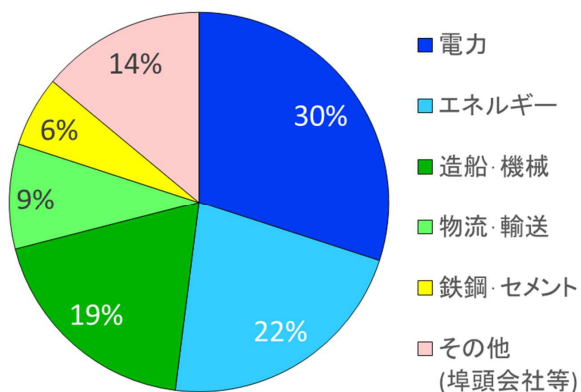
◇ 就役後の施工実績



民間営業の強化

設備投資が堅調な電力、エネルギー、造船分野を中心にバランスの良い営業を展開。前年度に実績の出来た新規顧客からの継続受注を目指す。

2017年度 民間土木工事の業種別受注比率



西ひうち埋立整備工事
発注者：今治造船(株) 様

完成



名古屋事業所新設タンク設置（※設計施工）
発注者：セントラル・タンクターミナル(株) 様

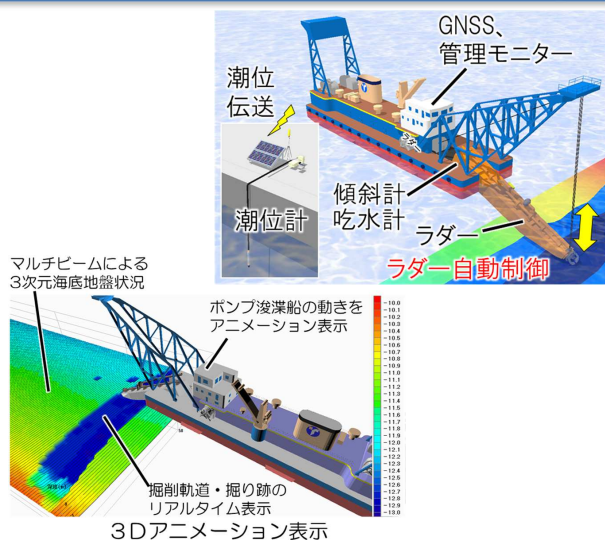
完成

1. 国内土木事業⑧ 技術開発

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

港湾におけるICT技術 ～ 海上施工の自動化技術 ～

ポンプ浚渫管理システム「TOP SYSTEM-Auto」

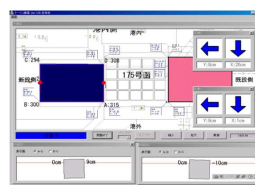


- ラダー制御の自動化を実現した次世代型管理システム**
- ✓ ラダーを自動制御しながら浚渫
⇒ オペレータの負担軽減
 - ✓ 水中の掘り跡を3次元でアニメーション表示
⇒ 容易な出来形管理、管理業務の効率化

ケーソン自動制御据付システム「函ナビ-Auto」



自動制御による据付状況



管理モニター



既設側から自動追尾計測

- 巨大なケーソンを目標位置に移動・着底させる全自動据付システム**
- ✓ ケーソンの位置計測、注水管理、ウインチ制御を全て自動化
⇒ 施工の効率化、省人化を実現
 - ✓ 動揺するケーソン上へ作業員が立ち入ることなく据付が可能
⇒ 安全性が飛躍的に向上

21

1. 国内土木事業⑨ 作業船リニューアル

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

保有作業船の環境対応を推進

環境性能の高い作業船にリニューアル (省エネ、低騒音・低振動、IMO排出ガス2次規制対応)

ポンプ浚渫船



深層混合処理船



揚土船



発電機室内エンジン



電動モーター処理機



国内最大級（重量200t）



大型エンジンを最新鋭設備に更新
メインエンジンを含め4台全てを交換し、排出ガス（CO₂、SO_x、NO_x）を低減。
IMO（国際海事機関）国際規格に対応。
⇒ 業界初の環境対応 大型ポンプ浚渫船

掘削処理機の高効率電動化
油圧駆動処理機を電動駆動に交換し、エネルギー回生機構を採用。
漏油による海洋汚染リスク低減。
⇒ 省エネ、低騒音、海洋汚染防止

排出ガス対応バックホウに更新
大型バックホウおよび大型発電機をIMO国際規格対応型に交換。
⇒ 低騒音、環境配慮型揚土船

22

2. 国内建築事業① 中計2年目(2018年度)の取組

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

基本戦略

- ◆外部環境変動時においても営業利益を安定確保
- ◆「営業力」「コスト競争力」「人材・組織力」の注力強化

重点施策

●営業力強化

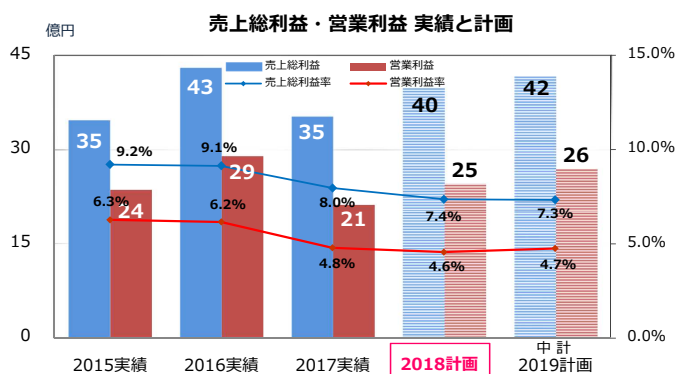
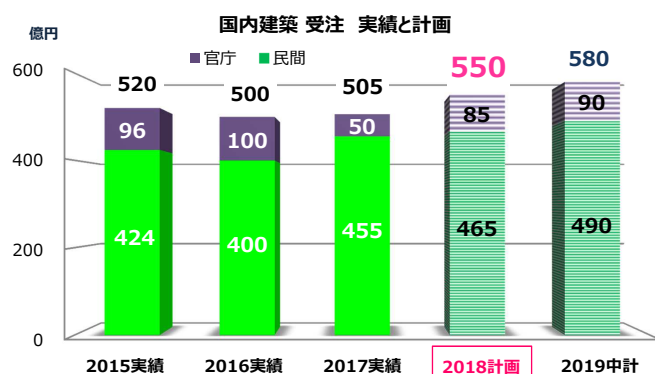
- ▶得意分野育成推進
- ▶「脱競争」能力の向上
- ▶設計施工への注力

●コスト競争力強化

- ▶技術優位性の創出
- ▶工種別コスト競争力向上

●人材・組織力強化

- ▶組織的な人材育成の強化
- ▶機動的な組織運営
- ▶グループ連携の強化



23

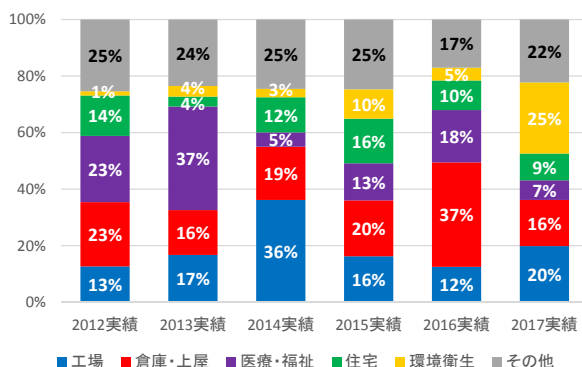
2. 国内建築事業② 安定的受注確保の取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

注力分野である「工場」「物流施設」「医療福祉」「住宅」での安定的な受注

- 複数の得意分野の育成により、受注・収益バランスの良化
- 受注環境変動への耐力強化

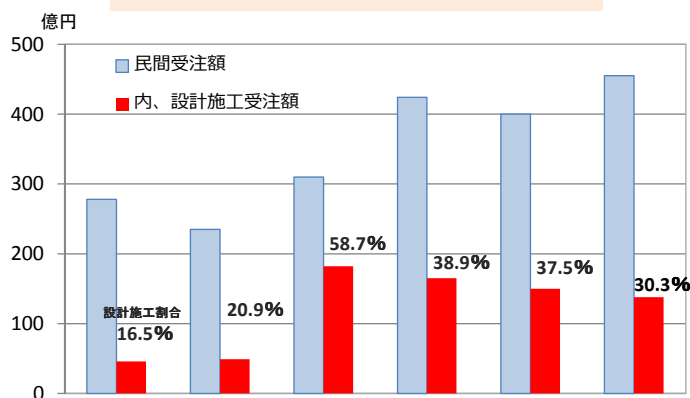
分野別受注割合



- 特定の分野に偏らず、各注力分野においてバランス良い受注を目指す
- 「事務所」「環境施設」「宿泊施設」も取組強化し「注力7分野体制」とする

設計施工への取組み強化

民間受注額、設計施工受注額の推移



	2012実績	2013実績	2014実績	2015実績	2016実績	2017実績
民間受注額	278	235	310	424	400	455
内、設計施工受注額	46	49	182	165	150	138

設計施工案件への取組みを一層強化

- ・ソリューション営業
- ・技術提案力、デザイン力
- ・高度なプレゼンテーション

他社との差別化

24

2. 国内建築事業③-1 注力分野への取り組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

工場

工事名：(株)武蔵野京都工場増・改築工事
発注者：(株)武蔵野ホールディング 様
工 期：2018年2月～2019年11月
工事概要：S造3F 延床面積：14,431.24㎡
(※設計施工)

施工中

完成予想図



物流施設

工事名：(株)ランテック大阪支店新築工事
発注者：(株)ランテック 様
工 期：2017年1月～2018年3月
工事概要：S造7F 延床面積：20,394.73㎡

完成

完成写真



25

2. 国内建築事業③-2 注力分野への取り組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

住宅

工事名：(仮称)浦和東仲町Ⅱ計画新築工事
発注者：野村不動産(株) 様
工 期：2016年10月 ～2018年10月
工事概要：RC造14F
延床面積：7,852.85㎡

施工中

完成予想図



医療・福祉

工事名：小倉医療センター外来管理診療棟建替整備工事
発注者：(独)国立医療機構小倉医療センター 様
工 期：2016年12月～2018年12月
工事概要：RC造3F
延床面積：9,499.52㎡

施工中

完成予想図



26

2. 国内建築事業③-3 注力分野への取り組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

事務所

※新規注力分野

工事名：（仮称）さわやか信用金庫羽田ビル新築工事

発注者：さわやか信用金庫 様

工 期：2017年6月～2018年9月

工事概要：SRC造8F 地下1F

延床面積：4,257.8㎡ （※設計施工）

施工中

完成予想図



環境施設

※新規注力分野

工事名：東総広域プロジェクト

発注者：新日鉄住金エンジニアリング(株) 様

工 期：2018年2～2021年3月

工事概要：S造5F

延床面積：14,056.34㎡

施工中

完成予想図



27

2. 国内建築事業④ 官庁注目工事

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

海の森水上競技場

発注者：東京都

施工者：東洋・大末JV

工 期：2016年3月～2019年3月

概 要：グランドスタンド棟 S造2階
艇庫棟、フィニッシュタワー他

延床面積：2,996,97㎡ （※設計施工）

施工中

完成予想図



鳥取市新庁舎

発注者：鳥取市

施工者：東洋・大和・やまこう・懸樋JV

工 期：2017年9月～2019年8月

概 要：RC造8階 地下1階

延床面積：20,180,13㎡

施工中

完成予想図



28

2. 国内建築事業⑤ー1 スtock市場への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ReReC（リリック：Renewal Renovation Conversion） を旗印にStock市場で利益創出

建築エンジニアリング部（新設）によるStock市場への組織的対応強化

2017年度のReReC受注案件

- ・信用金庫新築工事（耐震診断→新築工事）
- ・店舗改修工事（旧耐震ビル→耐震補強リニューアル）
- ・物流会社（工場→営業倉庫に改修）
- ・外資系工場（倉庫→生産工場に改修） 等

経験豊富なスタッフによる技術提案・営業支援・
見積・工程・施工計画等のサポート・アドバイスの実施

■受身から脱却した主体的営業方法の実践

既存顧客・新規顧客からのReReC案件につながる
情報収集・分析（全国本支店）

営業初期段階からコスト・技術面での支援実施
（建築エンジニアリング部）

少ない改修要件から多機能にわたるReReC提案を
行い、提案力の向上及び事業量向上につなげる。

■外部PM/FM会社との連携

Stock建物を管理・運営している会社との情報
交換を密にし、協力体制をつくる。

ターゲット
事務所ビル・生産工場・物流倉庫

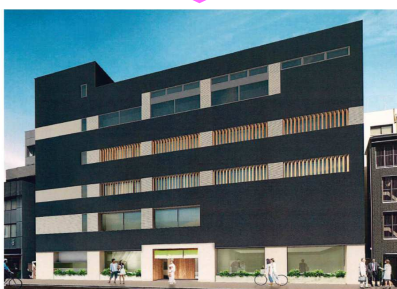
29

2. 国内建築事業⑤ー2 Stock市場への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ReReC施工実績

事務所ビル（旧耐震） 耐震改修リニューアル



工場 → 倉庫 用途変更



物流倉庫 外壁リニューアル



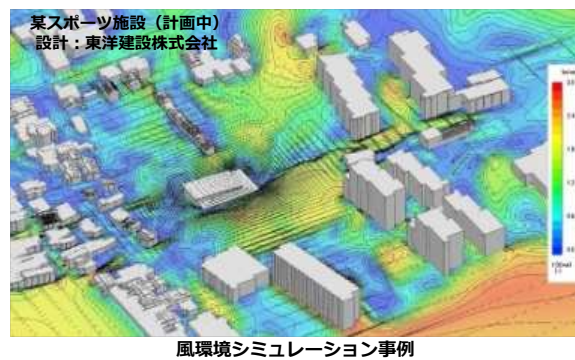
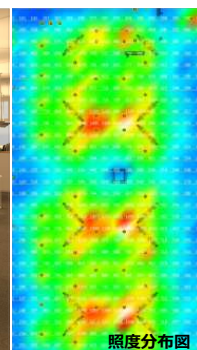
30

2. 国内建築事業⑥-1 設計・施工品質確保への取り組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

設計BIMフェーズ

CG表現技術やBIMによる設計プロセスは、さまざまな角度からの設計検証等を迅速かつ正確に行うことができます。エビデンスに裏付けられたデザインは建築のクオリティを劇的に高められるため顧客満足度の向上につながります。



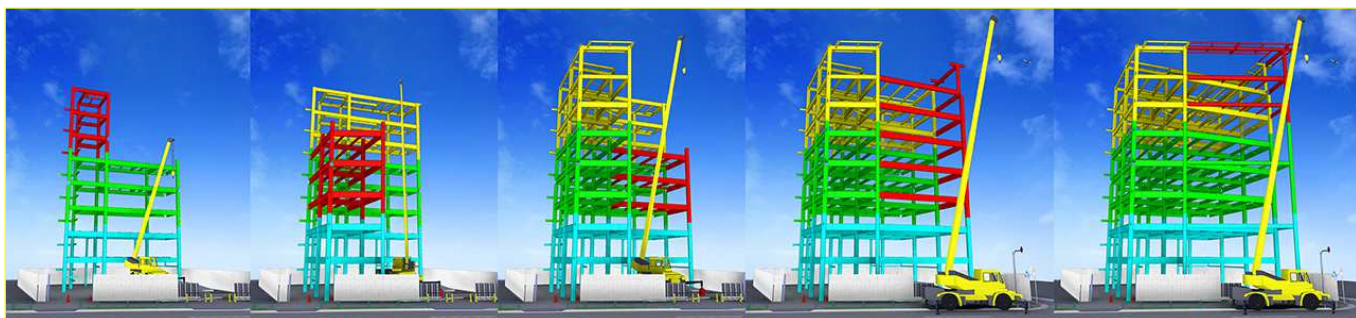
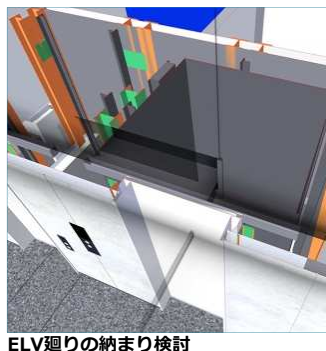
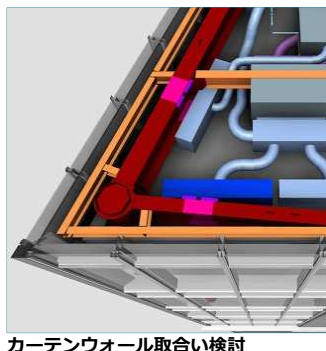
31

2. 国内建築事業⑥-2 設計・施工品質確保への取り組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

施工BIMフェーズ

施工段階において、早期に専門工事会社とBIMモデル連携することにより、不整合箇所の見落としや異工種との取合い調整不足といった問題点を3D仮想空間上で検討・改善・解消し、発注者・設計者・工事関係者の合意形成の迅速化と手戻り削減にさまざまな効果を発揮します。



工事工程を見える化・情報共有することで、作業の安全確保・効率的な建て方ステップの検討を繰り返し検討できます。

32

3. 海外事業 ① 中計2年目(2018年度)の取組

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

基本戦略

- ◆ 安定した営業利益確保に向けた体制構築
- ◆ 将来的には収益の柱の一つとなるべく進化

重点施策

● 組織体制強化

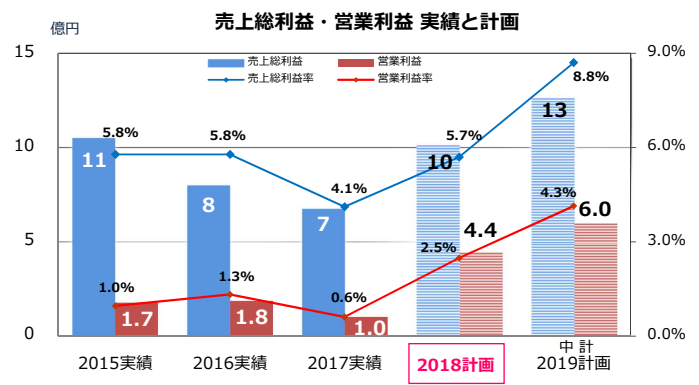
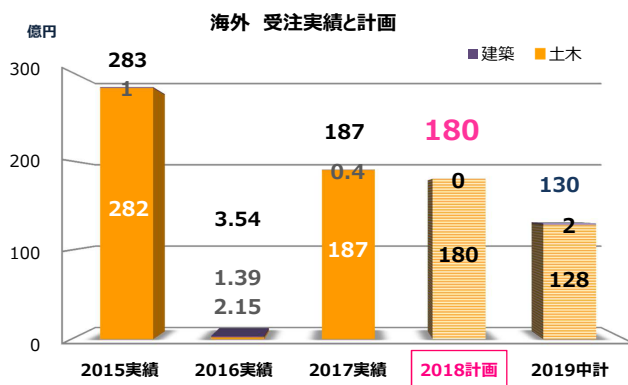
- ▶ 間接部門の増強
- ▶ 現場支援体制強化
- ▶ 安全管理強化

● 人材育成推進

- ▶ 職員キャリアプラン作成
- ▶ 海外現地職員育成継続

● 地域別営業戦略

- ▶ 既進出国中心にターゲット案件の確実な受注



33

3. 海外事業 ② 完成工事

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

フィリピン・パング川河川護岸改修工事

発注者：フィリピン共和国公共事業道路省(DPWH)
 工期：2014年7月～2017年12月
 工事概要：護岸改修延長 16.3km
 (鋼矢板式護岸 6.4km、コンクリート護岸 9.9km)

フィリピン・パラニャーケ下水処理場本体工事

発注者：JFEエンジニアリング(株) 様
 (事業主 マニララッド水道サービス)
 工期：2015年10月～2018年1月
 工事概要：日処理量76,000m3の下水処理場
 (110,000世帯対象)



親水護岸

3. 海外事業 ③ 施工中の工事の状況

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ミャンマー・ティラワ港コンテナターミナル建設工事

発注者：ミャンマー連邦共和国港湾公社(MPA)
 工期：2016年6月～2018年12月
 工事概要：ジャケット式栈橋400m (2バース)
 コンテナヤード4.8ha
 管理棟、保税倉庫 (CFS)他16棟

ミャンマー
ヤンゴン



ベトナム・ラックフェン港浚渫工事パッケージ8

発注者：ベトナム社会主義共和国交通運輸省(MOT)
 工期：2016年4月～2018年10月
 工事概要：航路 (延長7,070m、航路幅160m)
 ならび回頭区域
 航路浚渫V=16,240,000m³

ベトナム
ラックフェン



35

3. 海外事業 ④ 新規工事

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

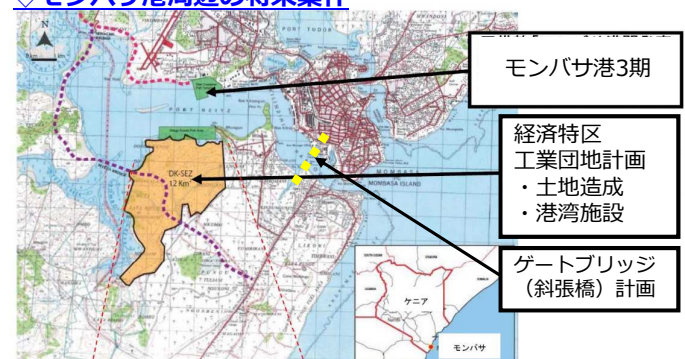
ケニア・モンバサ港コンテナターミナル開発工事 (2期)

発注者：ケニア共和国ケニア港湾公社(KPA)
 工期：2018年5月～2021年6月
 契約日：2018年3月12日
 工事概要：岸壁(-15m) 250m、埋立173m³
 コンテナヤード20ha、建築工事 (15棟)



◇モンバサ港周辺の将来案件

注) 工事写真は1期工事より



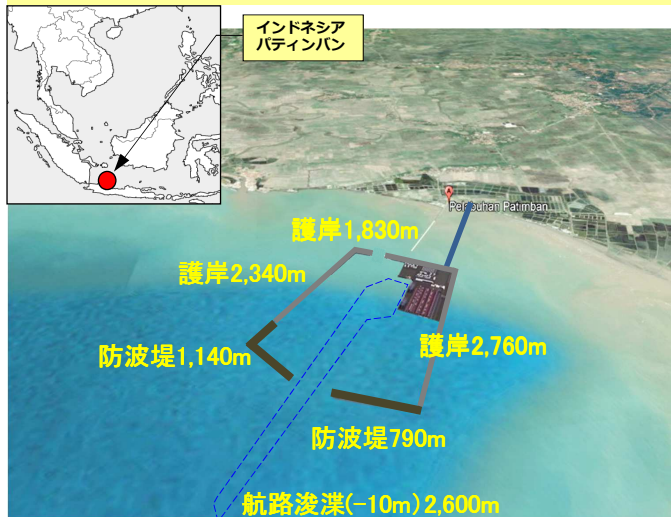
出所: JICA資料 (案件概要書)

36

3. 海外事業 ⑤ 注力案件

インドネシア・パティンバン港開発事業パッケージ2

発注者：インドネシア共和国運輸省海運総局
 工期：2年 (DGST)
 入札日：2018年1月29日（現在、契約交渉中）
 工事概要：浚渫(-10m) 1,150,000m³、
 外周護岸 6,930m、
 防波堤 1,930m



ミャンマー・マンダレー港整備計画

発注者：ミャンマー連邦共和国
運輸通信省水資源河川開発局(DWIR)
工期：2年
入札日：2019年1月（見込み）
工事概要：（土木施設） 棧橋 180m、連絡橋2橋、
埋立 3.3ha、護岸 300m
（建築施設） 港灣事務所他5棟



3. 海外事業 ⑥ 建築事業の施工実績と人材育成

CCT(フィリピン現地法人)

- ◆ 創立 1976年
- ◆ 従業員 日本人職員13名、現地職員230名
- ◆ 建設業ライセンス AAA（最上位資格）
- ◆ 建築施工実績 245案件、
総延床面積 約1,465,000m²
- ◆ 建築事業に加え、民間土木分野への展開



山洋電機フィリピン第3工場新築工事



バンダイワイヤーハーネス
フィリピン工場新築工事

CCTの人材育成

- ◇日本での研修期間 1年
- ◇2018年現在までに12名のフィリピン人を日本で研修

CCTの主要な建築施工実績

- The map illustrates the distribution of major Japanese industrial groups across the country. Callouts provide details for specific regions:

 - <パナソニック地区工業団地>**
 施工実績 6件
 テキサスインストルメンツ
 メグコントロール
 - <スベック工業団地>**
 施工実績 29件
 日本電産
 山洋電気
 日本セラミック
 住建産業
 - <ファストキャビテ工業団地>**
 施工実績 6件
 ウシオ電機
 日立電線
 - <第一工業団地>**
 施工実績 1件
 トムス
 - <サリタ工業団地>**
 施工実績 20件
 イリソ電子
 プリジストン
 日立金属
 - <LIMA工業団地>**
 施工実績 16件
 パンダイ
 ゴムノイナキ
 千代田製作所
 ヤマハ発動機
 OB工業
 - <FPPI工業団地>**
 施工実績 36件
 ブラザー工業
 HOYA
 イートンクーバー
 ジェディック
 東海パナソニック
 サンチョン
 パナソニック
 SMC
 パナソニック
 - <クランク工業団地>**
 施工実績 3件
 テキサスインストルメンツ
 - <カルモナ地区工業団地>**
 施工実績 10件
 ONセミコンダクター
 ローム
 ロームメカテック
 - <カキバ工業団地>**
 施工実績 37件
 東芝
 テルモ
 パナソニック
 トヨタ紡織
 テクノエイト
 一宮電機
 - <LISP-1工業団地>**
 施工実績 16件
 P&G
 ユニデン
 山一電機
 - <カメル1工業団地>**
 施工実績 14件
 スズキ
 デンソー
 富士電機
 東洋インキ
 富士フィルム
 ニュートンカメラ
 GADIC(マダガスカル) 近郊

IV. 当社の働き方改革について

当社の働き方改革

週休二日に向けた働き方改革の取組み

- 2021年度までに適用困難作業所を除き週休二日を実現する
- 2021年度までに年間時間外労働時間を720時間以内とする

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
作業所閉所準備期間		4週6閉所		週休2日	
週休二日達成率 (運用可能作業所)	モデル作業所 試行期間	20%	40%	70%	100%

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
時間外労働				720時間/年	
年間平均休暇日数 (作業所勤務者)	110日	115日		120日	

作業所の週休二日に向けた取組み

休暇予定・実績表の見える化

作業所閉所状況をシステム登録し常時把握

勤務管理システムによる累計労働時間の把握と共有化

意識改革

時短の教育と指導

時短促進委員会による問題点抽出・具体的改善策の策定

各種休暇取得の推進

工事終了後休暇取得促進

単身赴任者の3連休取得推進

半休制度活用

V. 資本政策について

資本政策

単体当期利益・設備投資・配当・純資産額推移

(億円)

	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3 (見込)
親会社株主に帰属する 当期純利益	19	33	45	43	70	51
1株当たり配当額 ^{*1}	7円	9円	12円	12円	15円	12円
配当総額 ^{*1}	5	8	11	11	14	11
配当性向	28.0%	25.4%	25.0%	26.3%	20.0%	22.1%
設備投資額(個別) ^{*2}	7	17	23	26	7	39
純資産額(個別)	235	341	374	402	455	484

*1 配当は各期業績に対するもの。2018年3月期の配当は予定額

*2 無形固定資産含まず

配当・資本政策の考え方

- 配当性向20%～30%の安定配当
- 将来の環境変化に耐えうる強靱な財務基盤の構築
2020年3月期単体純資産額 500億円以上
- マリコンとしての設備投資の継続・鳴尾賃貸事業の推進

VI. 参考資料

主要グループ会社 実績推移

(億円)												
	(株)トマック			タチバナ工業(株)			日下部建設(株)*1			CCT*2		
	2016/3	2017/3	2018/3	2016/3	2017/3	2018/3	2016/3	2017/3	2018/3	2016/3	2017/3	2018/3
売上高	49.9	39.5	52.3	67.1	53.8	53.0	—	17.9	22.0	63.5	56.7	42.8
売上総利益	2.7	3.0	5.3	6.7	6.2	6.7	—	1.6	3.6	6.9	4.3	3.9
一般管理費	2.4	2.6	2.8	2.0	2.2	2.7	—	1.4	1.4	2.9	2.7	3.2
営業利益	0.2	0.3	2.5	4.7	4.0	4.0	—	0.1	2.1	4.0	1.6	0.7
経常利益	0.1	0.2	2.4	4.7	4.0	4.0	—	0.2	2.1	△ 4.1	1.4	3.5
当期純利益	0.1	0.4	1.5	3.0	2.4	2.8	—	0.1	1.9	△ 5.5	0.7	3.3

※1 日下部建設は2017年3月期より連結子会社

※ 1千万円未満切捨て

※2 CCTは12月決算会社

当期の主な受注工事

	発注者	工事名	工事場所
土	ケニア共和国ケニア港湾公社	モンバサ港コンテナターミナル開発工事（2期）（STEP案件）	ケニア共和国
	福島地方環境事務所	平成29年度中間貯蔵（大熊2工区）土壌貯蔵施設等工事	福島県双葉郡
	関東地整（港湾空港）	東京港臨港道路南北線沈埋（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事	東京都江東区
	首都高速道路機	高速大師橋更新事業（工事）	東京都大田区
	東北地整（港湾空港）	釜石港湾口地区湾口防波堤（災害復旧）（南堤）築造工事	岩手県釜石市
	関東地整（港湾空港）	横浜港南本牧地区岸壁（－18m）（耐震）上部等工事	神奈川県横浜
	福島地方環境事務所	平成29年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染工事（その1）	福島県双葉郡
	東京都下水道局	上沼部雨水幹線工事	東京都大田区
	東京都（財務局）	13号地新客船ふ頭岸壁（29）建設工事	東京都江東区
	常石造船株式会社	9岸北側埋立工事[埋立事業]	広島県福山市
木	宮城県	平成29年度県債311地震災1464-001号 野々島地区海岸災害復旧工事	宮城県塩竈市
	東京都下水道局	大郷ポンプ所ほか1か所耐震補強及び設備再構築に伴う建設工事	東京都大田区
	東北地整（港湾空港）	仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤（南）基礎（改良）工事	宮城県石巻市
	関東地整（港湾空港）	横浜港南本牧地区岸壁（-18m）（耐震）裏込等工事	神奈川県横浜
	大阪湾広域センター	堺基地及び和歌山基地廃棄物海上輸送等業務	大阪府堺市
建	新日鉄住金エンジニアリング株式会社	東総広域プロジェクト	千葉県銚子市
	日立造船株式会社	菊池環境保全組合 新環境工場（ごみ処理施設）整備及び運営事業	熊本県合志市
	武蔵野ホールディング株式会社	（仮称）株式会社武蔵野新都心工場増・改築工事	京都府八幡市
	株式会社オリックス	（仮称）蓮田Ⅱロジスティクスセンター新築工事	埼玉県蓮田市
	JA全農ミートフーズ	九州基山パックスセンター建設工事	佐賀県基山町
	鳥取市	鳥取市新本庁舎新築（建築・庁舎棟）工事	鳥取県鳥取市
	ピー・アンドジー株式会社	P&G藤岡工場LINE3プロジェクト工事	群馬県藤岡市
	三菱食品株式会社	横浜金沢低温DC新築工事	神奈川県横浜
	さわやか信用金庫	（仮称）さわやか信用金庫 羽田ビル新築工事	東京都大田区
	東京建物株式会社	（仮称）南大井5丁目計画新築工事	東京都品川区
	紫水会	特別養護老人ホームオーネスト尚武新築工事	愛知県大府市
	（医療法人社団）董会	北須磨病院増改修工事	兵庫県神戸市
	大京・トラストF	（仮称）ライオンズレリア町屋駅前新築工事	東京都荒川区
	産業技術総合研究所	人工知能に関するグローバル研究拠点 臨海ハブ拠点研究棟（仮称）建築工事	東京都江東区
	大京・菱重・JR西	ライオンズ東海通ジェイグランド新築工事	愛知県名古屋

当期の主な完成工事

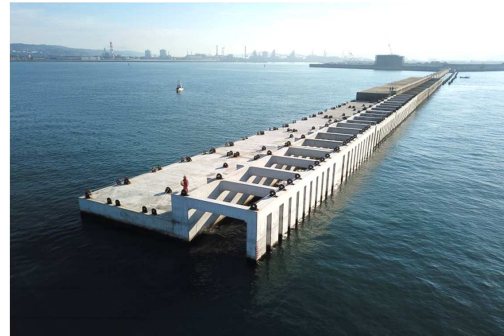
	発注者	工事名	工事場所
土	福島地方環境事務所	平成27年度大熊町復興拠点除染等工事	福島県双葉郡
	フィリピン共和国公共事業道路省	バシグ・マリキナ河川改修Phase3（円借）（バシグ工区）	フィリピン共和国マニラ市
	東北地整（港湾空港）	小名浜港東港地区岸壁（－18m）（耐震）上部工事	福島県いわき市
	阪神高速技術機	大和川線シールド発生土再生生活用埋立盛土工事（21－土再）	大阪府大阪市
	沖縄総合事務局建設部	那覇空港滑走路増設2工区・3工区埋立工事	沖縄県那覇市
	岩手県	宮古港海岸藤原地区防潮堤その2工事	岩手県宮古市
	阪神国際港湾株式会社	C9ヤード改良工事	大阪府大阪市
	今治造船株式会社	今治造船丸亀新ドック建設工事	香川県丸亀市
	今治造船株式会社	西ひうち埋立整備工事	愛媛県西条市
	関東地整（港湾空港）	横浜港南本牧地区岸壁（－18m）（耐震）築造工事	神奈川県横浜
木	宮城県	平成27年度県債震災復旧00200-A01号 西水路南地区防潮堤（その3）工事	宮城県石巻市
	岩手県	赤前地先海岸災害復旧（23災456号）その2工事	岩手県宮古市
	宮城県	平成26年度県債23震災第12-001号 大曲浜（矢本工区）林地荒廃防止施設災害復旧工事	宮城県東松島市
	東京都下水道局	第二田柄川幹線工事	東京都板橋区
	茨城県（港湾課）	県単日機整 第3ふ頭岸壁（－12m）下部工事その1	茨城県日立市
建	株式会社ランテック	株式会社ランテック大阪支店新築工事（新南港センター）	大阪府大阪市
	株式会社オリックス	（仮称）蓮田ロジスティクスセンター新築工事	埼玉県蓮田市
	株式会社ランテック	株式会社ランテック福岡支店増築工事	福岡県久山町
	三浦市	（仮称）三浦市低温卸売場建設工事	神奈川県三浦市
	今治造船株式会社	船型開発センター新築工事（建築工事）	香川県丸亀市
	社会福祉法人紫水会	特別養護老人ホーム オーネスト社若新築工事	愛知県刈谷市
	RW南港中特定目的	（仮称）レッドウッド南港ディストリビューションセンター2新築工事	大阪府大阪市
	城東テクノ株式会社	城東テクノ（株）茨城工場新築工事	茨城県稲敷市
	社会福祉法人健誠会	社会福祉法人健誠会（仮称）永福南福祉アカデミー新築工事	東京都杉並区
	株式会社園田ホールディングス	株式会社園田総合ホールディングス新築工事	岡山県倉敷市
	社会福祉法人紫水会	（仮称）特別養護老人ホーム オーネスト神穂新築工事	愛知県名古屋
	イオンフードサプライ株式会社	イオンフードサプライ株式会社 中部センターデリカ棟増築工事	愛知県一宮市
	コスモ石油株式会社	事務所移転本体工事（継続工事2）	千葉県市原市
	センコー株式会社	センコー小牧第3PDセンター新築工事	愛知県小牧市
	神戸市	神戸港総合福利厚生施設新築工事	兵庫県神戸市

当期の主な完成工事(土木)

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.



久慈港湾口地区防波堤（北堤）築造工事
（その2）（岩手都）



和歌山下津港北港地区防波堤（南）本体工事
（第2工区）（和歌山県）



那覇空港滑走路増設4工区埋立工事（沖縄県）



パシグ・マリキナ河川改修Phase3（円借）
（パシグ工区）（フィリピン共和国）

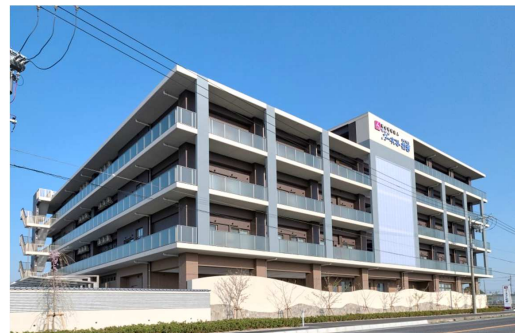
47

当期の主な完成工事(建築)

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.



城東テクノ(株)茨城工場新築工事（茨城県）



特別養護老人ホーム オーネスト杜若新築工事（愛知県）



（仮称）蓮田ロジスティクスセンター新築工事（埼玉県）



株式会社ランテック福岡支店増築工事（福岡県）

48

＜お問い合わせ先＞

東洋建設 株式会社

経営企画部 北村 健

TEL : 03-6361-5461

Fax : 03-5530-2901

本資料には当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略など将来に関連する記述が含まれております。

これらの将来に関する記述については、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社業績または展開に対し確約や保証を与えるものではありません。

ご利用につきましては、予想と異なる結果になる可能性がある点をご留意された上で、ご利用ください。